## 令和8年度 幼稚園概要 (令和7年10月1日の照会に基づく)

	幼稚園名称	やまと幼稚園							
所在地・問合せ先		〒984-0042 仙台市若林区大和町3-15-28 TEL: 022-235-3209 FAX: 022-235-3213							
		TEL: 022-235-3209 180 名		(令和7年10月1日	現在の在園児数:		名)		
令和8年度 園児募集定員			入園の可否	可					
		満3歳児 の入園							
		3年保育(年少)		2年保育(年中)		1年保育(年長)			
		45 名		10 名		15 名			
常勤教員数				14 名		Į			
		実施の有無							
	給食	実施日	週	5	日 (	週3日or5日3	選択制 )		
		調理場所	調理場所 園外						
通園バス		Ď	b	主なバス運行範囲		泉、古城、東宮均 里、蒲町、六郷、			
登	<b>登園日・教育時間</b> 月~金、9時~14時(14時~18時預かり保育)								
		春休み	3月	18日	~	4月	8日		
休業日	長期休業日	夏休み	7月	14日	~	8月	23日		
日	フのは仕来口	冬休み	12月	18日	~	1月	12日		
	その他休業日	ما يا							
	実施の有無	あり							
	未就園児教室名	いちご組 親子で製作、体操、プールあそびを通して、こどもたち同士の触れ合いを楽しむ活動							
未就園児教室	主な活動内容								
児数	対象年齢	活動回数		活動		時間	定員		
室・	2歳児	5月から2月	年間18回	曜日不定	10:00	~11:30	30 名		
クラ		月	П	曜日	-	~	名		
ス		月	口	曜日		~	名		
	その他								
	料 金	登録料として初回に500円のみ							
	利用方法	ホームページまたは電話による予約							
特別支援教育		受入れの可否		応相談					
		方 針							

	無償化 対象 (※1)	保育料 (月額)	全額無償となります。					
保育料等費用	7		願書代		3,000 円			
		入園時	入園料		20,000 円			
	費用				円			
					円			
	無償化 対象外 (※2)	その他 月額費用	体操教室		500 円			
			英語教室		300 円			
			冷暖房費		400 円			
			施設維持費		1,100 円			
		その他 費 用	絵本代		500 円			
					円			
	早朝預かり		実施日・時間・ 1日の預かり人数上限	登園日・7時30分~8時30分・上限20名				
			料 金(※3)	日額150円				
	通常日預かり		<b>実施日・時間・</b> <b>1日の預かり人数上限</b> 登園日・14時(午前保育・11時30分)~18時・上限80名		F前保育·11時30分)~18時·上限80名			
預かり			料 金(※3)	時間に応じて(日額最大550円)				
	休業日預かり		<b>実施日・時間・</b> 1日の預かり人数上限 長期休業時・7時30分~18時・上限園児数					
保育				時間に応じて(日額最大1,200円)				
'	実施しない日 土(年間22日程度実施)・日・祝、 春休みの一部			休日行事の振替	休日、お盆期間(8月10日~16日頃)、年末年始、			
	新入園児の 入園式前の利用 (4月1日から)		可					
	卒園児の 卒園式後の利用 (3月末まで)		可					

## ◆◆幼児教育・保育の無償化について◆◆

- ※1 保育料については、全額無償となります。 ※2 実費として徴収される費用(通園送迎費、食材料費、行事費など)は無償化の対象になりません。 ただし、年収360万円未満相当の世帯の子どもと第3子以降の子どもは、副食(おかず、おやつ等)費用の減免制度が あります。
- ※3 預かり保育の利用料は、施設等利用給付認定(新2号・新3号)を受けた子どもを対象に、利用日数に応じて日額450円 (3~5歳児クラスは月額上限11,300円、満3歳児は月額上限16,300円)まで無償となります。
- ⇒ 詳細は、仙台市ホームページ「幼児教育・保育の無償化について」をご覧ください。 https://www.city.sendai.jp/nintechosa/mushouka\_gaiyou.html

児童の安全確保に 向けた取り組み	年3回の防犯訓練(警察合同訓練は年1回)、避難・消火訓練も実施。 救急訓練全職員受講
卒園児の通う 主な小学校	大和小学校、遠見塚小学校、南小泉小学校、蒲町小学校、荒井小学校
その他(特色など)	・給食は食物アレルギー対応可 ・他者との違いを認め、自己肯定力を高めるための活動を園生活を通して実施